

豊島区スポーツ推進計画【概要版】（案）

資料3

NEW

計画の位置付け

本計画は国の「スポーツ基本計画」、東京都の「スポーツ推進総合計画」を踏まえ、本区におけるスポーツ施策を計画的に推進するための具体的な取組や方向性を示したものです。区の上位計画である「豊島区基本構想」、「豊島区基本計画」の内容も踏まえながら、区の関連計画とも連携していきます。

本区のスポーツの定義

ルールに基づいて勝敗や記録を競う競技性のスポーツだけでなく、健康づくりや介護予防のためのウォーキング、トレーニング、軽い体操をはじめ、意識的に行う日常生活の中の階段の昇り降りや散歩、サイクリング、レクリエーションなど、自発的に楽しむ運動をスポーツとして扱います。

本区のeスポーツの考え方

スポーツの要素が高く、誰でも気軽に楽しめる身体活動を伴い、心身ともに健康の維持増進につながるものを豊島区のeスポーツとして捉えます。

計画期間

R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034

スポーツ推進計画【10年】

前期期間

後期期間

基本理念

スポーツでみんながつながり、笑顔あふれるまち としま

本区の社会情勢

- ・人口密度が高い
- ・外国籍の方が多い
- ・部活動の地域連携・地域移行
- ・一人暮らしの高齢者が多い
- ・子どもの体力低下

本区の課題

- ・子どもの体力向上
- ・スポーツ観戦機会の充実や情報発信
- ・スポーツ実施環境の整備
- ・身近なスポーツ施設の利用促進や充実
- ・障害者でも楽しめるスポーツの促進
- ・誰もが気軽にスポーツに親しむことができる機会の充実

詳細は
こちらより

QR
コード

数値目標

本計画における数値目標 ※する・みる・ささえるの視点より設定

	現状値 (令和5年度)	目標値 (令和16年度)
週1日以上スポーツを実施する区民(成人)の割合	59.6%	70% 以上
週1日以上スポーツを実施する障害のある20歳以上の割合	32.5%	50% 以上
1年間にスポーツを観戦した区民(成人)の割合	69.2%	75% 以上
※上記のうち、会場等で直接観戦した区民(成人)の割合	—	50% 以上
1年間にスポーツを支援する活動に参加した区民(成人)の割合	6.1%	20% 以上
自身のスポーツライフやスポーツへの関わり方に対して幸福感を感じている区民(成人)の割合	—	60% 以上

NEW

NEW



1 誰もが生涯を通じてスポーツに親しむことができるまちの実現

施策1 スポーツに親しむきっかけづくり
 施策2 子どものスポーツ活動の推進
 施策3 世代やライフステージに応じたスポーツ活動の充実
 施策4 高齢者のスポーツ活動の推進
 施策5 障害者のスポーツ活動の参加促進

施策6 スポーツ観戦の機会促進
 施策7 スポーツ実施施設の充実
施策8 新たなスポーツの普及啓発
 施策9 スポーツ関連情報の発信
施策10 スポーツハラスメント、暴力の根絶

NEW

NEW

【成果指標】

- ・「生涯スポーツ推進事業」への参加者数
- ・区立スポーツ施設利用者数
- ・週1日以上スポーツを実施する区民(成人)の割合

2 スポーツを通じた多様性の実現と人と人が支え合う共生社会の実現

施策1 パラスポーツ、インクルーシブスポーツの普及促進
 施策2 スポーツ活動を支える人材の育成、支援
施策3 スポーツ活動を通じた地域の交流促進
施策4 外国籍の方々のスポーツ活動の推進
 施策5 東京2020大会等のレガシーの継承

NEW

NEW

【成果指標】

- ・「地域でスポーツに親しむ環境や機会がある」について肯定的な回答をする区民の割合
- ・パラスポーツ、インクルーシブスポーツ体験イベントなどの実施数、イベント参加者数

3 スポーツを通じた地域活性化と持続可能社会の実現

施策1 スポーツ活動を行う団体等との連携
施策2 民間事業者、大学等との連携
 施策3 スポーツを通じた都市交流の推進
施策4 学校部活動地域連携・地域移行の推進

NEW

【成果指標】

- ・民間事業者や大学などと連携して実施した事業の実施数
- ・都市交流を契機としたスポーツ交流事業の実施数

※青字は本計画より掲載した新たな施策

注目ポイント

「としまらしさ」として豊島区の特徴を生かした取組事業

子ども

部活動の
地域連携・地域移行

アーバン
スポーツ

としまらしさ

マンガ
アニメ

eスポーツ

区内大学
との連携

外国籍の方々

本計画から掲載した新たな施策(一例)

- ①区立スポーツ施設の子ども料金無料化による、スポーツ施設の利用促進 ▶▶ 高校生相当は**23区初!**
- ②民間企業との連携による、**アーバンスポーツ体験**などのイベントの実施
- ③最新技術の活用を通じた**eスポーツ**などの実施機会の創出
- ④指標に“自身のスポーツライフやスポーツへの関わり方に対して幸福感を感じている区民(成人)の割合“を設けて**ウェルビーイング**の向上を目指す